

オリンピックで 金メダルを取る!!



Miwa
Ishibashi
#15

ホッケー女子日本代表

石橋唯今

ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」の一員。ミッドフィルダーとして華麗なステイックさばきを見せ、一昨年のアジア競技大会での女子日本代表史上初の優勝と東京2020オリンピック出場決定に大きく貢献。同年11月から市内に本社がある「ホンダロジコム(㈱)」に所属し、オリンピックメンバー入りを目指す。

金メダルを取って、満開のサクラを咲かせたい!

ホッケーを始めたのは中学生の時。部活動で入部し、それ以来、高校、大学、社会人とホッケー一筋です。私は身長が147cmと小柄で、一昨年出場したワールドカップでは出場選手中、一番身長が低かったです。でも、細かな技術やドリブルスキルを磨くことで攻撃力を高め、攻撃的ミッドフィルダーとして、中盤から相手を抜いて得点を決めています。

私は元々、関西地方の実業団チームに所属していましたが、アジア競技大会で優勝し、東京2020オリンピック出場を決めて五輪の舞台を見据えた時、「今までそのステージに立てるのか」と思い悩み、チームを離れました。所属先が決まらない中、手を差し伸べてくれたのが現在所属するホンダロジコム(㈱)でした。ホンダロジコム(㈱)は平成18年からスポーツ支援としてホッケー選手の受け入れをしています。今は総務部に席を置きながら、ぎふ朝日レディースのメンバーとして、男子選手らとも練習しています。

ホッケーの魅力は、なんといってもスピード感と臨場感。ボールを激しく奪い合い、時速160kmを超えるボールが飛び交う試合は迫力満点です。ぜひ、春日井の皆さんにも生の試合や私のプレーを見に来てほしいと思います。

ホッケー女子日本代表の愛称は「さくらジャパン」で、春日井市の花「サクラ」と一緒に何か縁を感じます。今は焦らず、自分にできることをしつかりして、今年の目標であるオリンピックメンバー入りと金メダル獲得を果たしたいです。そしてメダルを掲げて、春日井市民の皆さんに喜びを報告したいと思います。



石橋選手の得意技「3Dドリブル」。ボールを絶妙なステイックさばきで浮かせることで、相手ディフェンスをかわし抜き去る。

